

嬉野台生涯教育センター 様

8 月度汚水処理施設管理結果集計表

現場名 嬉野台生涯教育センター

令和 4 年 8 月 3 / 日

計 量 証 明 書

2022年8月23日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年8月5日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m³/日 人 槽 1400人
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
*透視度 (度)	30 以上	JIS K0102-9
*臭気	微下水臭	JIS K0102-10.1
*外観(色相)	微黄色	JIS K0102-8
水素イオン濃度(pH)	6.9 (26℃)	JIS K0102-12.1
浮遊物質(SS) (mg/L)	1 未満(定量限界)	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 付表9
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	8.4	JIS K0102-17
生物化学的酸素要求量(BOD) (mg/L)	1.3	JIS K0102-21, 32.3
塩化物イオン(Cl ⁻) (mg/L)	48	JIS K0102-35.2
窒素含有量 (mg/L)	8.5	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	4.0	JIS K0102-46.3.1
*大腸菌群数 (個/mL)	30 未満(定量限界)	JIS K0102-72.3

備考:

(*印の項目は、計量法第107条の対象外です。)

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 4 年 8 月 2 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候: 晴	気温:	34 °C	作業時間	12:15 ~ 14:00	
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	1527.5 m ³	
実施事項		実施結果	実施事項		実施結果
スクリーン	水温	28 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	8.3		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.2 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	28 °C	放流水	曝気ブロワーNo.2	17.0 A
	pH	7.2		消泡ポンプ	故障
	DO	1.3 mg/ℓ	水温	29 °C	
	SV ₃₀	- %	色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/ℓ	臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無	pH	7.0	
	曝気の状況	良・否	透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有りせし		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2600 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	28 °C			
	pH	7.1			
	DO	1.8 mg/ℓ			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和4年8月5日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[REDACTED]	
天候:	晴	気温:	22 °C	作業時間	12:15 ~ 13:00
管理士氏名:	[REDACTED]		作業者名	[REDACTED]	
浄化槽管理士番号	[REDACTED]		検印	[REDACTED]	
技術管理者名	[REDACTED]		放流水流量積算値	1575.0 m ³	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	28 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.3 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	29 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.2		消泡ポンプ	故障
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	29 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.0
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無	処理状況異常有りません		
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2600 mg/l			
接触酸化槽	水温	28 °C			
	pH	7.1			
	DO	1.5 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和4年8月8日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候	晴	気温	23 °C	作業時間	13:10 ~ 13:50
管理士氏名	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	1628.4 m ³	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	28 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアークリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.3 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	28 °C	曝気ブロワーNo.2	17.0 A	
	pH	7.2	消泡ポンプ	故障	
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	28 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.0
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・無		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有りセル	
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアークリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	3700 mg/l			
接触酸化槽	水温	28 °C			
	pH	7.1			
	DO	1.2 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿						
仕 様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和 4 年 8 月 11 日		
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]		
天候:	晴	気温:	23 °C	作業時間	12:00 ~ 13:00	
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検 印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	1651.6 m ³		
	実 施 事 項	実 施 結 果		実 施 事 項	実 施 結 果	
スクリーン	水温	29 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否		エアークリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無	機 械 室	調整ポンプNo.1	5.5 A	
計 量 槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.6 A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.2 A	
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A	
曝 気 槽	水温	29 °C	曝気ブロワーNo.2	17.0 A		
	pH	7.1	消泡ポンプ	故 障		
	DO	0.8 mg/l	放 流 水	水温	29 °C	
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.0	
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無				
	スカム除去装置の状況	良・否				
	エアークリフトポンプの状況	良・否				
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時				
	返送汚泥濃度	4600 mg/l				
接触酸化槽	水温	29 °C	処理状況異常有りせん			
	pH	7.0				
	DO	1.0 mg/l				
	曝気の状態	良・否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和4年8月16日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: 晴	気温: 23 °C	作業時間	12:10 ~ 12:50		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	1672.6 m ³		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	28 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.5 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.2 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	28 °C	曝気	曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.2		消泡ポンプ	故障
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	28 °C
	SV ₃₀	— %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.0
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2500 mg/l			
接触酸化槽	水温	28 °C	処理状況異常有りせし		
	pH	6.9			
	DO	1.0 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿						
仕 様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和 4 年 8 月 19 日		
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]		
天候: 晴	気温:	27 °C	作業時間	12:00 ~ 12:50		
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検 印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	1763.8 m ³		
	実 施 事 項	実施結果		実 施 事 項	実施結果	
スクリーン	水温	27 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否		エアールフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否	汚泥管理	余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無	機 械 室	調整ポンプNo.1	5.4 A	
計 量 槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.2 A	
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝 気 槽	水温	27 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A		
	pH	7.4	消泡ポンプ	故 障		
	DO	2.0 mg/l	放 流 水	水温	27 °C	
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色	
	MLSS	1000mg/l		臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.9	
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有りせん		
	スカム発生状況	有・無				
	スカム除去装置の状況	良・否				
	エアールフトポンプの状況	良・否				
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時				
	返送汚泥濃度	3700 mg/l				
接触酸化槽	水温	27 °C				
	pH	7.1				
	DO	1.8 mg/l				
	曝気の状況	良・否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿						
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和4年8月22日		
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]		
天候:	晴	気温:	22 °C	作業時間	12:30 ~ 13:10	
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	1777.0 m ³		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果	
スクリーン	水温	28 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否		エアールフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A	
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.2 A	
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	28 °C	曝気ブロワーNo.2	17.0 A		
	pH	7.6		消泡ポンプ	故障	
	DO	2.0 mg/l	放流水	水温	27 °C	
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.8	
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無				
	スカム除去装置の状況	良・否				
	エアールフトポンプの状況	良・否				
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時				
	返送汚泥濃度	2600 mg/l				
接触酸化槽	水温	28 °C	処理状況異常ありません			
	pH	7.2				
	DO	2.0 mg/l				
	曝気の状況	良・否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和 4 年 8 月 25 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	29 °C	作業時間	12:40 ~ 13:20
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	1781.4 m ³	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	27 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否	余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否	汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無	調整ポンプNo.1	5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.2 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	27 °C	放流水	曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.4		消泡ポンプ	故障
	DO	2.0 mg/l	水温	27 °C	
	SV ₃₀	- %	色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l	臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無	pH	6.8	
	曝気の状況	良・否	透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・無	残留塩素	0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有るせし		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2600 mg/l			
接触酸化槽	水温	27 °C			
	pH	7.1			
	DO	1.5 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 4 年 8 月 30 日			
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]			
天候:	雨	気温:	24 °C	作業時間	12:10 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]			
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]			
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	1819.3 m ³			
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	25 °C		第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	(良)・否	
	流入水 pH	7.5			スカム発生状況	有・(無)	
	荒目スクリーン	(良)・否			エアリフトポンプの状況	(良)・否	
	流入水路の上昇	(良)・否			越流ぜきの状況	(良)・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	(良)・否		汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	(良)・否			余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	(良)・否			汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・(無)			調整ポンプNo.1	5.1 A	
計量槽	計量ぜきの状況	(良)・否		機械室	調整ポンプNo.2	5.3 A	
	返送ぜきの状況	(良)・否			調整ブロワー	5.1 A	
	移送量	6.5 m ³ /時			曝気ブロワーNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	25 °C			曝気ブロワーNo.2	17.0 A	
	pH	7.1			消泡ポンプ	故障	
	DO	2.1 mg/ℓ			放流水	水温	25 °C
	SV ₃₀	-		色相		微黄色	
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気		有・(無)	
	臭気・泡の発生	有・(無)		pH		7.1	
	曝気の状態	(良)・否		透視度		50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・(否)		残留塩素		0.1 mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	(良)・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)			
	スカム発生状況	有・(無)					
	スカム除去装置の状況	(良)・否					
	エアリフトポンプの状況	(良)・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	1600 mg/ℓ					
接触酸化槽	水温	25 °C		処理状況異常有(2件)			
	pH	7.2					
	DO	1.2 mg/ℓ					
	曝気の状態	(良)・否					

定期点検業務報告書

検印

施設名	嬉野台生涯教育センター 中継ポンプ槽	点検者	
点検日	令和 4年 8月 16日 (火)		
ポンプ型式	1号	80DLJ61.5	2号
ポンプ電圧	200V	ポンプ出力	1.5kW
	点検項目	状況	備考
マ ン ホ ー ル 内 部	マンホール蓋等の外観	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/>)	
	スカムの状況等	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/>)	
	堆積物の状況等	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/>)	
	異常な水位の上昇	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/>)	
	ポンプの稼働状況	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/>)	
	逆止弁の動作状況	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/>)	
	フロートスイッチの確認	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/>)	
【特記事項】			
<p style="font-size: 1.2em;">特に異常ありません</p>			



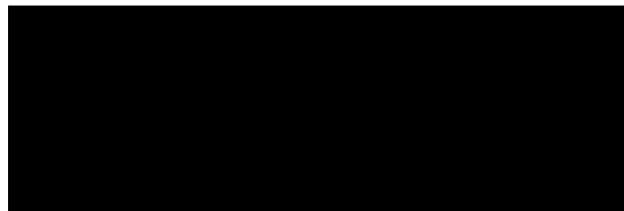
異常ありませんでした。

嬉野台生涯教育センター 様

9 月度汚水処理施設管理結果集計表

現場名 嬉野台生涯教育センター

令和 4 年 9 月 30 日



計 量 証 明 書

2022年9月14日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年9月2日 採取時刻 10時00分 採取区分 貴採取
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m³/日 人 槽 1400人
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
*透視度 (度)	30 以上	JIS K0102-9
*臭気	微下水臭	JIS K0102-10.1
*外観(色相)	微黄色	JIS K0102-8
水素イオン濃度(pH)	7.2 (23℃)	JIS K0102-12.1
浮遊物質(SS) (mg/L)	1 未満(定量限界)	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 付表9
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	7.5	JIS K0102-17
生物化学的酸素要求量(BOD) (mg/L)	0.5 未満(定量限界)	JIS K0102-21, 32.3
塩化物イオン(Cl ⁻) (mg/L)	40	JIS K0102-35.2
窒素含有量 (mg/L)	10	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	4.9	JIS K0102-46.3.1
*大腸菌群数 (個/mL)	30 未満(定量限界)	JIS K0102-72.3

備考:

(*印の項目は、計量法第107条の対象外です。)

計 量 証 明 書

2022年9月14日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

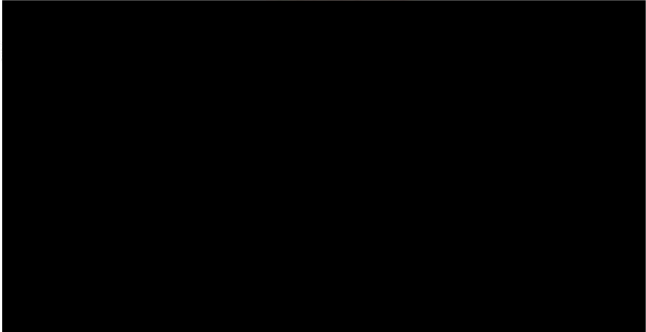
採取日 2022年9月2日
 採取時刻 10時00分, 13時00分, 16時00分
 施設名 嬉野台生涯教育センター
 試料名 浄化槽 放流水
 採取区分 貴採取
 容量 190m³/日 人 槽 1400人
 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
窒素含有量 (mg/L)	11	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	4.8	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考：
試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

計量証明書

2022年9月27日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日	2022年9月16日	採取時刻	15時00分	採取区分	貴採取
施設名	嬉野台生涯教育センター	容量	190m ³ /日	人槽	1400人
試料名	浄化槽 放流水	所在地	加東市下久米1227-18		

計量の対象	計量の結果	計量の方法
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	8.9	JIS K0102-17
	以下余白	

備考:

計 量 証 明 書

2022年9月27日



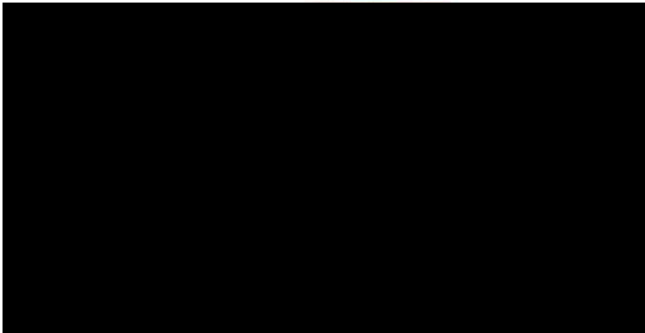
貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年9月16日
 採取時刻 9時00分, 12時00分, 15時00分 採取区分 貴採取
 施設名 嬉野台生涯教育センター 容 量 190m³/日 人 槽 1400人
 試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
窒素含有量 (mg/L)	16	JIS K0102-45.2
リン含有量 (mg/L)	4.1	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	
備考： 試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。		

計 量 証 明 書

2022年10月11日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年9月30日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m³/日 人 槽 1400人
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	8.3	JIS K0102-17
	以下余白	

備考:

計 量 証 明 書

2022年10月11日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採 取 日 2022年9月30日
 採取時刻 9時00分, 12時00分, 15時00分 採取区分 貴採取
 施設名 嬉野台生涯教育センター 容 量 190m³/日 人 槽 1400人
 試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計 量 の 対 象	計 量 の 結 果	計 量 の 方 法
窒素含有量 (mg/L)	20	JIS K0102-45.2
リン含有量 (mg/L)	3.2	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考：
 試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

浄化槽清掃記録票

お客様コード		[REDACTED]	清掃実施年月日		4年 9月 21日		
建築物	名称	嬉野台生涯教育センター様		浄化槽管理者	[REDACTED]		
	住所又は所在地	加東市下久米1227-18			電話	0795-44-0711	
浄化槽	大きさ	1400人槽	190 m ³ /日	処理方式	合併:分流方式長時間曝気式生物接触酸化方槽		
浄化槽保守点検業者		氏名	[REDACTED]		電話	[REDACTED]	
				清掃担当者	[REDACTED]		
作業内容	共通	単位装置等	清掃の有無	小 型 合 併 槽	単位装置等	清掃の有無	合 併 処 理 浄 化 槽
		流入管渠	済・未了		嫌気ろ床槽	済・未了	
		インバートます	済・未了		接触曝気槽	済・未了	
		移流管・移流口	済・未了		汙床(逆洗)	済・未了	
		流出口	済・未了		散気装置・曝気攪拌装置	済・未了	
	単独槽	放流管渠	済・未了		沈殿槽	済・未了	
		沈殿分離室	済・未了		越流ぜき	済・未了	
		曝気室	済・未了		消毒槽	済・未了	
		散気装置・曝気攪拌装置	済・未了		沈殿分離槽	済・未了	
		沈殿室	済・未了		流入ポンプ槽	済・未了	
		越流ぜき	済・未了		排水ポンプ槽	済・未了	
		消毒室	済・未了				
		接触曝気室	済・未了				
		汙床(逆洗)	済・未了				
搬出浄化槽汚泥の処分先		北播衛生事務組合			浄化槽汚泥引き抜き量	10.5 m ³	
特記	所見	_____					
	連絡事項	_____					
浄化槽	名称	[REDACTED]		代表者氏名	[REDACTED]		
清掃業者	所在地	[REDACTED]		許可年月日 許可番号	[REDACTED]		

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和4年9月2日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[REDACTED]	
天候: 晴	気温:	25 °C	作業時間	9:20 ~ 10:00	
管理士氏名:	[REDACTED]		作業者名	[REDACTED]	
浄化槽管理士番号	[REDACTED]		検印	[REDACTED]	
技術管理者名	[REDACTED]		放流水流量積算値	1854.4 m ³	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	25 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.1 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.2 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	26 °C		曝気ブロワーNo.2	17.0 A
	pH	7.0	放流水	消泡ポンプ	故障
	DO	2.4 mg/l		水温	25 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.8
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0./mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)	
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	3500 mg/l			
接触酸化槽	水温	25 °C	処理状況異常有りせん		
	pH	6.8			
	DO	2.0 mg/l			
	曝気の状態	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和 4 年 9 月 6 日			
巡回用件	(定)期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]			
天候:	くもり	気温:	26 °C	作業時間	12:10 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]			
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]			
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	1892.1 m ³			
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	26 °C		第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.5			スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否			エアリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否			越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否		消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否			余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否			汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無		機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否			調整ポンプNo.2	5.5 A	
	返送ぜきの状況	良・否			調整ブロワー	5.1 A	
	移送量	6.5 m ³ /時			曝気ブロワーNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	26 °C		曝気ブロワーNo.2	17.0 A		
	pH	7.1		消泡ポンプ	故障		
	DO	1.8 mg/l		放流水	水温	26 °C	
	SV ₃₀	-			色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l			臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無			pH	7.1	
	曝気の状態	良・否			透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否			残留塩素	0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否			【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	3600 mg/l					
接触酸化槽	水温	26 °C		処理状況異常有(2セ)			
	pH	7.0					
	DO	1.2 mg/l					
	曝気の状態	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和 4年 9月 9日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[REDACTED]		
天候:	曇り	気温:	27 °C	作業時間	
管理士氏名:	[REDACTED]	作業者名	[REDACTED]		
浄化槽管理士番号	[REDACTED]	検印	[REDACTED]		
技術管理者名	[REDACTED]	放流水流量積算値	1927.2 m ³		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	27 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.9		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消音汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.1 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	25 °C	放流水	曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.1		消泡ポンプ	故障
	DO	2.2 mg/l	水温	26 °C	
	SV ₃₀	- %	色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l	臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無	pH	6.8	
	曝気の状況	良・否	透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有りセル		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	3500 mg/l			
接触酸化槽	水温	25 °C			
	pH	6.9			
	DO	2.6 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和4年9月12日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[REDACTED]		
天候:	晴	気温:	28 °C	作業時間	
管理士氏名:	[REDACTED]	浄化槽管理士番号	[REDACTED]	作業者名	
技術管理者名	[REDACTED]	検印	[REDACTED]	放流水流量積算値	
				957.1 m ³	
実施事項	実施結果	実施事項	実施結果		
スクリーン	水温	27 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無		調整ポンプNo.1	5.5 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.1 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	26 °C	曝気ブロワーNo.2	曝気ブロワーNo.2	17.0 A
	pH	7.2		消泡ポンプ	故障
	DO	2.0 mg/l	放流水	水温	26 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.8
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2500 mg/l			
接触酸化槽	水温	26 °C	又、現状異常有りません		
	pH	6.9			
	DO	2.5 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕 様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 4年 9月 16日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候: 晴	気温:	22 °C	作業時間	14:25 ~ 15:05	
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検 印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2015.6 m ³	
実 施 事 項			実 施 事 項		
実施結果			実施結果		
スクリー ン	水温	26 °C	第二沈 殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.9		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調 整槽	ポンプの作動状況	良・否	消 毒 汚 泥 管 理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	調整ポンプNo.1	5.3 A	
計 量 槽	計量ぜきの状況	良・否	機 械 室	調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.0 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝 気 槽	水温	26 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.1		消泡ポンプ	故 障
	DO	1.5 mg/ℓ		放 流 水	水温
	SV ₃₀	- %	色相		微黄色
	MLSS	1000 mg/ℓ	臭気		有・無
	臭気・泡の発生	有・無	pH		7.0
	曝気の状態	良・否	透視度		50cm以上
消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/ℓ		
第一 沈 殿 槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常ありません		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	3500 mg/ℓ			
接 触 酸 化 槽	水温	26 °C			
	pH	7.0			
	DO	1.3 mg/ℓ			
	曝気の状態	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和 4 年 9 月 20 日				
巡回用件	(定期)・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]				
天候:	曇	気温:	22 °C	作業時間	12:00 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]				
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]				
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2069.6 m ³				
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	24 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	(良)・否		
	流入水 pH	8.1		スカム発生状況	有・(無)		
	荒目スクリーン	(良)・否		エアリフトポンプの状況	(良)・否		
	流入水路の上昇	(良)・否		越流ぜきの状況	(良)・否		
流量調整槽	ポンプの作動状況	(良)・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg		
	液面スイッチ点検	(良)・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³		
	攪拌状況	(良)・否		汚泥処分量	0 m ³		
	浮遊物	有・(無)		調整ポンプNo.1	5.5 A		
計量槽	計量ぜきの状況	(良)・否	機械室	調整ポンプNo.2	5.4 A		
	返送ぜきの状況	(良)・否		調整ブロワー	5.3 A		
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	12.0 A		
曝気槽	水温	25 °C		曝気ブロワーNo.2	12.0 A		
	pH	7.1		消泡ポンプ	故障		
	DO	1.2 mg/l		放流水	水温	24 °C	
	SV ₃₀	— %	色相		微黄色		
	MLSS	1000 mg/l	臭気		有・(無)		
	臭気・泡の発生	有・(無)	pH		6.9		
	曝気の状態	(良)・否	透視度		50cm以上		
消泡ノズルの状況	良・(否)	残留塩素	0.1 mg/l				
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	(良)・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)				
	スカム発生状況	有・(無)					
	スカム除去装置の状況	(良)・否					
	エアリフトポンプの状況	(良)・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	3000 mg/l					
接触酸化槽	水温	25 °C	処理状況異常有りせん				
	pH	7.0					
	DO	1.5 mg/l					
	曝気の状態	(良)・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 4年 9月 23日			
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]			
天候:	雨	気温:	23 °C	作業時間	12:00 ~ 12:50		
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]			
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]			
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2115.6 m ³			
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	24 °C		第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	8.1			スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否			エアリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否			越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否		消臭汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否			余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否			汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無			調整ポンプNo.1	5.5 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		機械室	調整ポンプNo.2	5.4 A	
	返送ぜきの状況	良・否			調整ブロー	5.1 A	
	移送量	6.5 m ³ /時			曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	24 °C			曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.0			消泡ポンプ	故障	
	DO	1.4 mg/ℓ			放流水	水温	23 °C
	SV ₃₀	— %		色相		微黄色	
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気		有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH		6.8	
	曝気の状況	良・否		透視度		50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・無		残留塩素		0. / mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)			
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	8300 mg/ℓ					
接触酸化槽	水温	23 °C		処理状況異常有りせん			
	pH	6.9					
	DO	2.0 mg/ℓ					
	曝気の状況	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿								
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和 4年 9月 27日					
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]					
天候:	☁	気温:	26 °C	作業時間				
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]					
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]					
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2180.1	m ³				
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果		
スクリーン	水温	23 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	(良)・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	流入水 pH	8.2		スカム発生状況	有・無		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	荒目スクリーン	(良)・否		エアリフトポンプの状況	(良)・否		汚泥処分量	0 m ³
	流入水路の上昇	(良)・否		越流ぜきの状況	(良)・否		調整ポンプNo.1	5.5 A
流量調整槽	ポンプの作動状況	(良)・否	機械室	調整ポンプNo.2	5.4 A	放流水	水温	24 °C
	液面スイッチ点検	(良)・否		調整ブロワー	5.1 A		色相	微黄色
	攪拌状況	(良)・否		曝気ブロワーNo.1	17.0 A		臭気	有・無
	浮遊物	有・無		曝気ブロワーNo.2	17.0 A		pH	6.8
計量槽	計量ぜきの状況	(良)・否	第一沈殿槽	透視度	50cm以上	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)	残留塩素	0.1 mg/l
	返送ぜきの状況	(良)・否		汚泥沈殿状況	(良)・否			
	移送量	6.5 m ³ /時		スカム発生状況	有・無			
曝気槽	水温	24 °C	接触酸化槽	スカム除去装置の状況	(良)・否	処理状況異常有りです		
	pH	7.2		エアリフトポンプの状況	(良)・否			
	DO	1.6 mg/l		返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	SV ₃₀	— %		返送汚泥濃度	2600 mg/l			
	MLSS	1000 mg/l		水温	24 °C			
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.0			
	曝気の状態	(良)・否		DO	3.0 mg/l			
消泡ノズルの状況	良・否	曝気の状態	(良)・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 4 年 9 月 30 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[REDACTED]	
天候:	晴	気温:	29 °C	作業時間	12:00 ~ 13:00
管理士氏名:	[REDACTED]		作業者名	[REDACTED]	
浄化槽管理士番号	[REDACTED]		検印	[REDACTED]	
技術管理者名	[REDACTED]		放流水流量積算値	2237.6 m ³	
実施事項		実施結果	実施事項		実施結果
スクリーン	水温	24 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.5 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.3 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	23 °C	放流水	曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.0		消泡ポンプ	故障
	DO	1.3 mg/ℓ	水温	23 °C	
	SV ₃₀	- %	色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/ℓ	臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無	pH	6.8	
	曝気の状況	良・否	透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有りせし		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	3600 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	23 °C			
	pH	6.9			
	DO	2.0 mg/ℓ			
	曝気の状況	良・否			

定期点検業務報告書

検印 [Redacted]

施設名	嬉野台生涯教育センター 中継ポンプ槽			点検者	[Redacted]
点検日	令和 4 年 9 月 23 日 (金)				
ポンプ型式	1 号	80DLJ61.5	2 号	80DLA61.5	
ポンプ電圧	200V	ポンプ出力		1.5kW	[Redacted]
	点 検 項 目	状 況	備 考		
マ ン ホ ー ル 内 部	マンホール蓋等の外観	異常 (有・ 無)			
	スカムの状況等	異常 (有・ 無)			
	堆積物の状況等	異常 (有・ 無)			
	異常な水位の上昇	異常 (有・ 無)			
	ポンプの稼働状況	異常 (有・ 無)			
	逆止弁の動作状況	異常 (有・ 無)			
	フロートスイッチの確認	異常 (有・ 無)			
【特記事項】					
<p style="font-size: 1.2em;">特に異常有りなし</p>					

異常ありませんでした。

嬉野台生涯教育センター 様

10月度汚水処理施設管理結果集計表

現場名 嬉野台生涯教育センター

令和 4 年 10 月 31 日

計 量 証 明 書

2022年10月17日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年10月6日 採取時刻 13時00分 採取区分 貴採取
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m³/日 人 槽 1400人
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

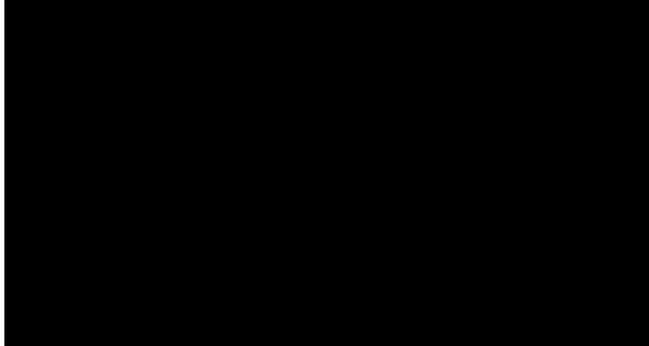
計量の対象	計量の結果	計量の方法
*透視度 (度)	30 以上	JIS K0102-9
*臭気	微下水臭	JIS K0102-10.1
*外観(色相)	微黄色	JIS K0102-8
水素イオン濃度(pH)	7.1 (25℃)	JIS K0102-12.1
浮遊物質(SS) (mg/L)	1	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 付表9
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	9.6	JIS K0102-17
生物化学的酸素要求量(BOD) (mg/L)	0.5 未満(定量限界)	JIS K0102-21, 32.3
塩化物イオン(Cl ⁻) (mg/L)	50	JIS K0102-35.2
窒素含有量 (mg/L)	18	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	3.4	JIS K0102-46.3.1
*大腸菌群数 (個/mL)	30 未満(定量限界)	JIS K0102-72.3

備考:

(*印の項目は、計量法第107条の対象外です。)

計 量 証 明 書

2022年10月25日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年10月14日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m³/日 人 槽 1400人
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	9.8	JIS K0102-17
	以下余白	

備考:

計量証明書

2022年10月25日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年10月14日
採取時刻 9時00分, 12時00分, 15時00分
施設名 嬉野台生涯教育センター
試料名 浄化槽放流水

採取区分 貴採取
容量 190m³/日 人 槽 1400人
所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
窒素含有量 (mg/L)	18	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	2.8	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考： 試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

計 量 証 明 書

2022年11月7日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年10月27日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m³/日 人 槽 1400人
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	8.6	JIS K0102-17
	以下余白	

備考:

計 量 証 明 書

2022年11月7日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年10月27日
 採取時刻 9時00分, 12時00分, 15時00分
 施設名 嬉野台生涯教育センター
 試料名 浄化槽 放流水

採取区分 貴採取
 容量 190m³/日 人 槽 1400人
 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
窒素含有量 (mg/L)	19	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	3.3	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考: 試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和4年10月3日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	28 °C	作業時間	12:10 ~ 13:00
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2265.4 m ³	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	23 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアールフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	1.0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無		調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.2	5.3 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.3 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	23 °C	放流水	曝気ブロワーNo.2	17.0 A
	pH	6.9		消泡ポンプ	故障
	DO	0.8 mg/l		水温	23 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.8
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有りせん		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアールフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2600 mg/l			
接触酸化槽	水温	23 °C			
	pH	6.8			
	DO	1.5 mg/l			
	曝気の状態	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ	実施年月日	令和4年10月6日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: <曇り>	気温: 19℃	作業時間	12:10 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2309.7 m ³		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	22℃	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.5		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消泡汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.3 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.3 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	22℃	放流水	曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	6.8		消泡ポンプ	故障
	DO	2.5 mg/ℓ	水温	21℃	
	SV ₃₀	- %	色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/ℓ	臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無	pH	6.8	
	曝気の状況	良・否	透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2600 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	22℃	処理状況異常有りです		
	pH	6.8			
	DO	2.0 mg/ℓ			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和 4年 10月 11日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: 晴	気温: 23 °C	作業時間	12:10 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2405.8 m ³		
	実施事項	実施結果	実施事項	実施結果	
スクリーン	水温	20 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.7		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアールフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.3 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.2 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	20 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	6.7	消泡ポンプ	故障	
	DO	1.3 mg/l	放流水	水温	19 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1100 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.8
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1/mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアールフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2600 mg/l			
接触酸化槽	水温	20 °C	処理状況異常有りセル		
	pH	6.8			
	DO	2.0 mg/l			
	曝気の状態	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 4 年 10 月 14 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[REDACTED]	
天候:	晴	気温:	25 °C	作業時間	14:10 ~ 14:50
管理士氏名:	[REDACTED]		作業者名	[REDACTED]	
浄化槽管理士番号	[REDACTED]		検印	[REDACTED]	
技術管理者名	[REDACTED]		放流水流量積算値	2453.0 m ³	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	20 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.7		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアークリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	調整ポンプNo.1	5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.2	5.3 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.2 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	20 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	6.8		消泡ポンプ	故障
	DO	1.3 mg/ℓ		放流水	水温
	SV ₃₀	- %	色相		微黄色
	MLSS	1100 mg/ℓ	臭気		有・無
	臭気・泡の発生	有・無	pH		6.7
	曝気の状態	良・否	透視度		50cm以上
消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/ℓ		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無	処理状況異常有り也		
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアークリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	3600 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	20 °C			
	pH	6.7			
	DO	1.6 mg/ℓ			
	曝気の状態	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ	実施年月日	令和4年10月17日				
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]				
天候:	(晴)	気温:	19 °C	作業時間	14:45 ~ 15:30		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]				
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]				
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2471.8 m ³				
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	21 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	良	否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無	有	無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否	良	否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	良	否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量		1.0	kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量		0	m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量		0	m ³
	浮遊物	有・無		調整ポンプNo.1		5.4	A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.2		5.3	A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー		5.2	A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1		17.0	A
曝気槽	水温	20 °C		曝気ブローNo.2		17.0	A
	pH	6.9		消泡ポンプ			故障
	DO	1.3 mg/ℓ		放流水	水温		20 °C
	SV ₃₀	- %	色相			微黄色	
	MLSS	1,000 mg/ℓ	臭気			有・無	
	臭気・泡の発生	有・無	pH			6.7	
	曝気の状態	良・否	透視度			50cm以上	
消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素			0.1 mg/ℓ		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)				
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	2600 mg/ℓ					
接触酸化槽	水温	20 °C	処理状況異常有りせん				
	pH	6.7					
	DO	1.5 mg/ℓ					
	曝気の状態	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和 4 年 10 月 20 日			
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]			
天候:	晴	気温:	21 °C	作業時間	12:00 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]			
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]			
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2493.7 m ³			
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	20 °C		第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.7			スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否			エアリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否			越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否		消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否			余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否			汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無		調整ポンプNo.1	5.4 A		
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		機械室	調整ポンプNo.2	5.3 A	
	返送ぜきの状況	良・否			調整ブロー	5.3 A	
	移送量	6.5 m ³ /時			曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	19 °C			曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	6.7			消泡ポンプ	故障	
	DO	1.4 mg/l			放流水	水温	18 °C
	SV ₃₀	-		色相		微黄色	
	MLSS	1000 mg/l		臭気		有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH		6.6	
	曝気の状態	良・否		透視度		50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・無		残留塩素		0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有り(注)			
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	3600 mg/l					
接触酸化槽	水温	18 °C					
	pH	6.7					
	DO	2.0 mg/l					
	曝気の状態	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和4年10月24日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	18 °C	作業時間	12:00 ~ 13:00
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2518.2 m ³	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	18 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.7		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアールフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否	汚泥管理	余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.3 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	19 °C	曝気ブロワーNo.2	17.0 A	
	pH	6.5	消泡ポンプ	故障	
	DO	1.0 mg/ℓ	放流水	水温	18 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.7
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上
消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素		0. /mg/ℓ	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無	処理状況異常有り		
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアールフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	45 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2600 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	18 °C			
	pH	6.5			
	DO	1.8 mg/ℓ			
	曝気の状態	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和4年10月27日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: 晴	気温: 16 °C	作業時間	12:00 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2554.7 m ³		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	19 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	8.1		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリーフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.2 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	18 °C	曝気ブロワーNo.2	17.0 A	
	pH	6.4		消泡ポンプ	故障
	DO	2.0 mg/l	放流水	水温	16 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.5
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有(止せ)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリーフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2600 mg/l			
接触酸化槽	水温	16 °C			
	pH	6.4			
	DO	2.6 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和 4 年 10 月 8 / 日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候:	晴	気温:	2 / °C	作業時間	
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2569.8 m ³		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	16 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	(良)・否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・(無)
	荒目スクリーン	(良)・否		エアークリフトポンプの状況	(良)・否
	流入水路の上昇	(良)・否		越流ぜきの状況	(良)・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	(良)・否	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	(良)・否	余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	(良)・否	汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・(無)	調整ポンプNo.1	5.3 A	
計量槽	計量ぜきの状況	(良)・否	機械室	調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	(良)・否		調整ブロワー	5.2 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	16 °C	放流水	曝気ブロワーNo.2	17.0 A
	pH	6.0		消泡ポンプ	故障
	DO	1.6 mg/l	水温	16 °C	
	SV ₃₀	- %	色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l	臭気	有・(無)	
	臭気・泡の発生	有・(無)	pH	6.2	
	曝気の状況	(良)・否	透視度	50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・(否)	残留塩素	0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	(良)・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有るせん		
	スカム発生状況	有・(無)			
	スカム除去装置の状況	(良)・否			
	エアークリフトポンプの状況	(良)・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	3600 mg/l			
接触酸化槽	水温	16 °C			
	pH	6.0			
	DO	2.0 mg/l			
	曝気の状況	(良)・否			

定期点検業務報告書

検印 [Redacted]

施設名	嬉野台生涯教育センター 中継ポンプ槽			点検者	[Redacted]
点検日	令和 4年 10月 14日 (金)				
ポンプ型式	1号	80DLJ61.5	2号	80DLA61.5	
ポンプ電圧	200V	ポンプ出力		1.5kW	/
	点検項目	状況	備考		
マ ン ホ ール 内 部	マンホール蓋等の外観	異常 (有・ 無)			
	スカムの状況等	異常 (有・ 無)			
	堆積物の状況等	異常 (有・ 無)			
	異常な水位の上昇	異常 (有・ 無)			
	ポンプの稼働状況	異常 (有・ 無)			
	逆止弁の動作状況	異常 (有・ 無)			
	フロートスイッチの確認	異常 (有・ 無)			
【特記事項】					
<p style="font-size: 1.2em;">特に異常ありません</p>					

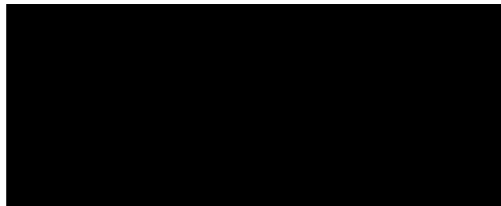


嬉野台生涯教育センター 様

11 月度汚水処理施設管理結果集計表

現場名 嬉野台生涯教育センター

令和 4 年 11 月 30 日



計 量 証 明 書

2022年11月15日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年11月3日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取
施設名 嬉野台生涯教育センター 容 量 190m³/日 人 槽 1400人
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
*透視度 (度)	30 以上	JIS K0102-9
*臭気	微下水臭	JIS K0102-10.1
*外観(色相)	微黄色	JIS K0102-8
水素イオン濃度(pH)	6.7 (25°C)	JIS K0102-12.1
浮遊物質(SS) (mg/L)	1	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 付表9
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	8.9	JIS K0102-17
生物化学的酸素要求量(BOD) (mg/L)	3.2	JIS K0102-21, 32.3
塩化物イオン(Cl ⁻) (mg/L)	53	JIS K0102-35.2
*大腸菌群数 (個/mL)	30 未満(定量限界)	JIS K0102-72.3
	以下余白	

備考:

(*印の項目は、計量法第107条の対象外です。)

計 量 証 明 書

2022年11月15日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年11月3日 採取区分 貴採取
施設名 嬉野台生涯教育センター 容 量 190m³/日 人 槽 1400人
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

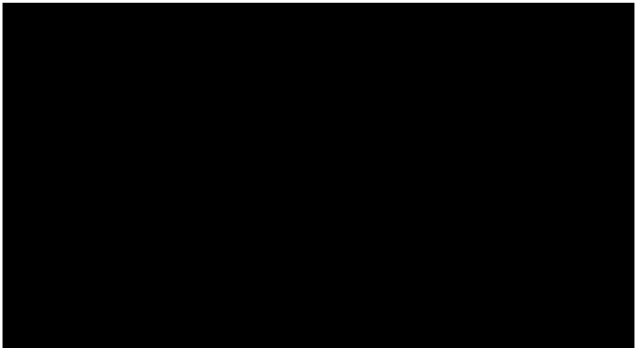
計量の対象	計量の結果			計量の方法
*採取時刻	9:00	12:00	15:00	—————
窒素含有量 (mg/L)	18	18	18	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	3.1	3.3	3.3	JIS K0102-46.3.1
			以下余白	

備考:

(*印の項目は、計量法第107条の対象外です。)

計 量 証 明 書

2022年11月22日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

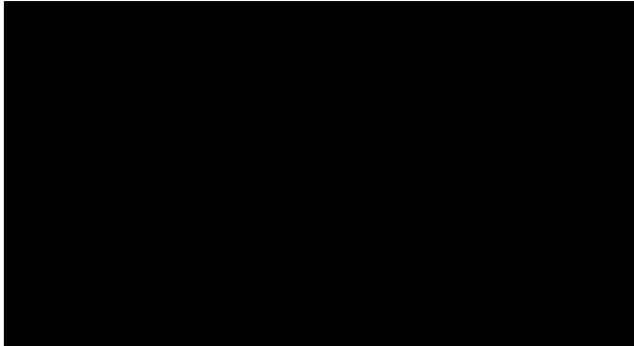
採 取 日 2022年11月10日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取
 施 設 名 嬉野台生涯教育センター 容 量 190m³/日 人 槽 1400人
 試 料 名 浄化槽 放流水 所 在 地 加東市下久米1227-18

計 量 の 対 象	計 量 の 結 果	計 量 の 方 法
化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	9.6	JIS K0102-17
	以下余白	

備考:

計 量 証 明 書

2022年11月22日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

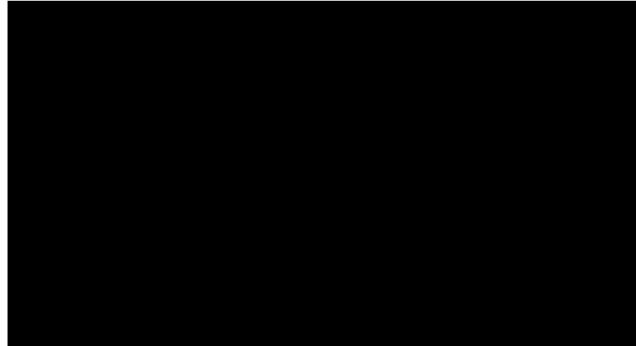
採取日 2022年11月10日
 採取時刻 9時00分, 12時00分, 15時00分
 施設名 嬉野台生涯教育センター
 試料名 浄化槽 放流水
 採取区分 貴採取
 容 量 190m³/日 人 槽 1400人
 所在地 加東市下久米1227-18

計 量 の 対 象	計 量 の 結 果	計 量 の 方 法
窒素含有量 (mg/L)	23	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	4.9	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考: 試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

計 量 証 明 書

2022年12月5日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採 取 日 2022年11月24日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取
 施 設 名 嬉野台生涯教育センター 容 量 190m³/日 人 槽 1400人
 試 料 名 浄化槽 放流水 所 在 地 加東市下久米1227-18

計 量 の 対 象	計 量 の 結 果	計 量 の 方 法
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	9.1	JIS K0102-17
	以下余白	

備考:

計 量 証 明 書

2022年12月5日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年11月24日
 採取時刻 9時00分, 12時00分, 15時00分
 施設名 嬉野台生涯教育センター
 試料名 浄化槽 放流水

採取区分 貴採取
 容 量 190m³/日 人 槽 1400人
 所在地 加東市下久米1227-18

計 量 の 対 象	計 量 の 結 果	計 量 の 方 法
窒素含有量 (mg/L)	21	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	4.4	JIS K0102-46.3.1
	以下余白	

備考：
 試料は 3採取時刻分を貴社混合されたものです。

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ	実施年月日	令和 4 年 11 月 3 日				
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]				
天候: 晴	気温: 22 ℃	作業時間	14:00 ~ 15:00				
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]				
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]				
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2602.4 m ³				
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	18 ℃	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	良	否
	流入水 pH	8.0		スカム発生状況	有・無	有	無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否	良	否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	良	否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg		
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³		
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³		
	浮遊物	有・無		調整ポンプNo.1	5.3 A		
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.2	5.4 A		
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.3 A		
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A		
曝気槽	水温	16 ℃	曝気ブローNo.2	曝気ブローNo.2	17.0 A		
	pH	6.4		消泡ポンプ	故障		
	DO	1.4 mg/ℓ	放流水	水温	15 ℃		
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色		
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気	有・無		
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.6		
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上		
消泡ノズルの状況	良・無	残留塩素	0.1 mg/ℓ				
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)				
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	2600 mg/ℓ					
接触酸化槽	水温	16 ℃	処理状況異常有り				
	pH	6.5					
	DO	2.0 mg/ℓ					
	曝気の状態	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和 4 年 11 月 7 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	15 °C	作業時間	12:20 ~ 13:00
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2648.3 m ³	
実施事項			実施結果		
スクリーン	水温	18 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	(良)・否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・(無)
	荒目スクリーン	(良)・否		エアールフトポンプの状況	(良)・否
	流入水路の上昇	(良)・否		越流ぜきの状況	(良)・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	(良)・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	(良)・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	(良)・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・(無)	機械室	調整ポンプNo.1	5.3 A
計量槽	計量ぜきの状況	(良)・否		調整ポンプNo.2	5.4 A
	返送ぜきの状況	(良)・否		調整ブロワー	5.3 A
	移送量	25 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	(持) °C	放流水	曝気ブロワーNo.2	17.0 A
	pH	6.4		消泡ポンプ	故障
	DO	1.4 mg/l	水温	15 °C	
	SV ₃₀	- %	色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/l	臭気	有・(無)	
	臭気・泡の発生	有・(無)	pH	6.6	
	曝気の状況	(良)・否	透視度	50cmX2	
消泡ノズルの状況	良・(否)	残留塩素	0.1 mg/l		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	(良)・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・(無)			
	スカム除去装置の状況	(良)・否			
	エアールフトポンプの状況	(良)・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	3600 mg/l			
接触酸化槽	水温	16 °C	処理状況異常有りません		
	pH	6.5			
	DO	2.0 mg/l			
	曝気の状況	(良)・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和4年11月10日			
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]			
天候	晴	気温	19 °C	作業時間	12:10 ~ 13:00		
管理士氏名	[Redacted]		作業者名	[Redacted]			
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]			
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2653.1 m ³			
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	14 °C		第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.6			スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否			エアリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否			越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否		消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否			余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否			汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無			調整ポンプNo.1	5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		機械室	調整ポンプNo.2	5.5 A	
	返送ぜきの状況	良・否			調整ブロー	5.4 A	
	移送量	6.5 m ³ /時			曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	14 °C			曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	6.6			消泡ポンプ	故障	
	DO	1.2 mg/l			放流水	水温	13 °C
	SV ₃₀	-		色相		微黄色	
	MLSS	1000 mg/l		臭気		有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH		6.6	
	曝気の状態	良・否		透視度		50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素		0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況(異常有りなし)			
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	3700 mg/l					
接触酸化槽	水温	14 °C					
	pH	6.5					
	DO	2.0 mg/l					
	曝気の状態	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和 4 年 11 月 14 日			
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]			
天候:	<0>	気温:	13 °C	作業時間	12:30 ~ 13:10		
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]			
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]			
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2669.0 m ³			
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	15 °C		第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.6			スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否			エアールフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否			越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否		消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否			余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否			汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無		機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否			調整ポンプNo.2	5.5 A	
	返送ぜきの状況	良・否			調整ブロワー	5.4 A	
	移送量	6.5 m ³ /時			曝気ブロワーNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	15 °C		放流水	曝気ブロワーNo.2	17.0 A	
	pH	6.3			消泡ポンプ	故障	
	DO	1.0 mg/l		水温	15 °C		
	SV ₃₀	— %		色相	微黄色		
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無		
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.5		
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm×2		
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)			
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアールフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	2500 mg/l					
接触酸化槽	水温	15 °C		処理状況異常ありません			
	pH	6.3					
	DO	2.0 mg/l					
	曝気の状態	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕 様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 4 年 11 月 17 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[REDACTED]	
天候: 晴	気温:	16 °C	作業時間	10:25 ~ 14:20	
管理士氏名:	[REDACTED]		作業者名	[REDACTED]	
浄化槽管理士番号	[REDACTED]		検 印	[REDACTED]	
技術管理者名	[REDACTED]		放流水流量積算値	2672.9 m ³	
	実 施 事 項	実施結果		実 施 事 項	実施結果
スクリーン	水温	13 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消善汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機 械 室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計 量 槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.3 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝 気 槽	水温	13 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	6.7	放 流 水	消泡ポンプ	故 障
	DO	1.0 mg/ℓ		水温	13 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/ℓ		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.5
	曝気の状態	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・無		残留塩素	0.1 mg/ℓ
第 一 沈 殿 槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)	
	スカム発生状況	有・無	処理状況異常有りせん		
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2600 mg/ℓ			
接 触 酸 化 槽	水温	13 °C			
	pH	6.4			
	DO	2.0 mg/ℓ			
	曝気の状態	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和4年11月			
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]			
天候	晴	気温	16 °C	作業時間	12:30 ~ 13:10		
管理士氏名	[Redacted]		作業者名	[Redacted]			
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]			
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2709.4 m ³			
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	15 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		
	流入水 pH	7.5		スカム発生状況	有・無		
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否		
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否		
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg		
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³		
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³		
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A		
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A		
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.3 A		
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A		
曝気槽	水温	15 °C	曝気ブローNo.2	17.0 A			
	pH	6.5	消泡ポンプ	故障			
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	15 °C		
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色		
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無		
	臭気・泡の発生	有・無		pH	6.5		
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上		
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)			
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	3600 mg/l					
接触酸化槽	水温	15 °C	処理状況異常有りません				
	pH	6.5					
	DO	2.0 mg/l					
	曝気の状況	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕 様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 4 年 11 月 24 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[REDACTED]	
天候:	晴	気温:	16 °C	作業時間	12:00 ~ 12:50
管理士氏名:	[REDACTED]		作業者名	[REDACTED]	
浄化槽管理士番号	[REDACTED]		検 印	[REDACTED]	
技術管理者名	[REDACTED]		放流水流量積算値	2728.3 m ³	
	実 施 事 項	実 施 結 果		実 施 事 項	実 施 結 果
スクリーン	水温	13 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.6		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無		調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機 械 室	調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.3 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	13 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.1		消泡ポンプ	故 障
	DO	1.4 mg/ℓ		放流水	水温
	SV ₃₀	- %	色相		微黄色
	MLSS	1000 mg/ℓ	臭気		有・無
	臭気・泡の発生	有・無	pH		6.7
	曝気の状態	良・否	透視度		50cm以上
消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/ℓ		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無	処理状況異常有るせん		
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2500 mg/ℓ			
接触酸化槽	水温	13 °C			
	pH	6.8			
	DO	2.0 mg/ℓ			
	曝気の状態	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和 4 年 11 月 28 日			
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[REDACTED]			
天候:	晴	気温:	15 °C	作業時間	12:55 ~ 13:35		
管理士氏名:	[REDACTED]		作業者名	[REDACTED]			
浄化槽管理士番号	[REDACTED]		検印	[REDACTED]			
技術管理者名	[REDACTED]		放流水流量積算値	2740.7 m ³			
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	13 °C		第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.2			スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否			エアリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否			越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否		消臭汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否			余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否			汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無			調整ポンプNo.1	5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		機械室	調整ポンプNo.2	5.5 A	
	返送ぜきの状況	良・否			調整ブロー	5.3 A	
	移送量	6.5 m ³ /時			曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	13 °C			曝気ブローNo.2	17.0 A	
	pH	7.0			消泡ポンプ	故障	
	DO	1.3 mg/l			放流水	水温	12 °C
	SV ₃₀	-		色相		微黄色	
	MLSS	1000 mg/l		臭気		有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH		6.7	
	曝気の状況	良・否		透視度		50cm以上	
消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l			
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有り			
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	3500 mg/l					
接触酸化槽	水温	13 °C					
	pH	6.6					
	DO	3.0 mg/l					
	曝気の状況	良・否					

嬉野台生涯教育センター 第一キャンプ場(炊事場)

浄化槽保守点検記録帳簿

仕様	100人 5m ³ /日 90mg/l	実施年月日	令和4年11月29日
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	
天候: 雨	気温: 19℃	作業時間	9:45 ~ 10:25
管理士氏名:		作業者名	
浄化槽管理士番号		検印	

	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
沈殿分離室	流入水 pH	6.2	消毒装置	滅菌器の状況	良・否
	槽の状況	良・否		消毒剤の補給量	1.0 kg
	引抜き可否	要・否	ブローワ	音・振動・熱	良・否
接触曝気室	水温	15℃		作動状況	良・否
	pH	6.2	放流	水温	15℃
	DO	2.0 mg/l		色相	微黄色
	色調	良・否		臭気	微無
	臭気・泡の発生	有・無	水	pH	6.0
	曝気状況	良・否		透視度	50cm以上
沈殿室	スカム発生状況	有・無	残留塩素	0.1 mg/l	
	越流ぜきの状況	良・否	塩素イオン濃度	65 mg/l	

【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)

処理状況異常有るせん

定期点検業務報告書

検印

⑧

施設名	嬉野台生涯教育センター 中継ポンプ槽		点検者		
点検日	令和 4 年 11 月 24 日 (木)				
ポンプ型式	1 号	80DLJ61.5	2 号	80DLA61.5	
ポンプ電圧	200V	ポンプ出力		1.5kW	/
	点検項目	状況	備考		
マ ン ホ ー ル 内 部	マンホール蓋等の外観	異常 (有・無)			
	スカムの状況等	異常 (有・無)			
	堆積物の状況等	異常 (有・無)			
	異常な水位の上昇	異常 (有・無)			
	ポンプの稼働状況	異常 (有・無)			
	逆止弁の動作状況	異常 (有・無)			
	フロートスイッチの確認	異常 (有・無)			

【特記事項】

特に異常有らざし

異常ありませんでした。

嬉野台生涯教育センター 様

12月度汚水処理施設管理結果集計表

現場名 嬉野台生涯教育センター

令和 4 年 12 月 31 日

計 量 証 明 書

2022年12月13日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年12月1日 採取時刻 12時00分 採取区分 貴採取
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m³/日 人 槽 1400人
試料名 浄化槽 放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
*透視度 (度)	30 以上	JIS K0102-9
*臭気	微下水臭	JIS K0102-10.1
*外観(色相)	微黄色	JIS K0102-8
水素イオン濃度(pH)	7.2 (24℃)	JIS K0102-12.1
浮遊物質(SS) (mg/L)	1	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 付表9
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	9.7	JIS K0102-17
生物化学的酸素要求量(BOD) (mg/L)	2.9	JIS K0102-21, 32.3
塩化物イオン(Cl ⁻) (mg/L)	60	JIS K0102-35.2
窒素含有量 (mg/L)	23	JIS K0102-45.2
磷含有量 (mg/L)	4.0	JIS K0102-46.3.1
*大腸菌群数 (個/mL)	30 未満(定量限界)	JIS K0102-72.3

備考:

(*印の項目は、計量法第107条の対象外です。)

計量証明書

2023年1月10日



貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

採取日 2022年12月22日 採取時刻 9時00分 採取区分 貴採取
施設名 嬉野台生涯教育センター 容量 190m³/日 人槽 1400人
試料名 浄化槽放流水 所在地 加東市下久米1227-18

計量の対象	計量の結果	計量の方法
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	9.0	JIS K0102-17
	以下余白	

備考:

浄化槽清掃記録票

お客様コード		[REDACTED]		清掃実施年月日		4年10月26日	
建築物	名称	嬉野台生涯教育センター様		浄化槽管理者		[REDACTED]	
	住所又は所在地	加東市下久米1227-18				電話	0795-44-0711
浄化槽	大きさ	1400人槽 190 m ³ /日		処理方式	合併:分流方式長時間曝気式生物接触酸化方槽		
浄化槽保守点検業者		氏名	[REDACTED]		電話	[REDACTED]	
				清掃担当者		[REDACTED]	
作業内容	共通	単位装置等	清掃の有無	小	単位装置等	清掃の有無	合併
		流入管渠	済・未了		嫌気ろ床槽	済・未了	
		インパトます	済・未了		接触曝気槽	済・未了	
		移流管・移流口	済・未了		汙床(逆洗)	済・未了	
		流出口	済・未了		散気装置・曝気攪拌装置	済・未了	
	単独	放流管渠	済・未了	併	沈殿槽	済・未了	処理
		沈殿分離室	済・未了		越流せき	済・未了	
		曝気室	済・未了		消毒槽	済・未了	
		散気装置・曝気攪拌装置	済・未了		沈殿分離槽	済・未了	
	槽	沈殿室	済・未了	槽	流入ポンプ槽	済・未了	浄化
		越流せき	済・未了		排水ポンプ槽	済・未了	
		消毒室	済・未了				
		接触曝気室	済・未了				
		汙床(逆洗)	済・未了				
搬出浄化槽汚泥の処分先		北播衛生事務組合			浄化槽汚泥引き抜き量		10.5 m ³
特記	所見	_____					
	連絡事項	_____					
浄化槽	名称	[REDACTED]		代表者名	[REDACTED]		
清掃業者	所在地	[REDACTED]		許可年月日 許可番号	[REDACTED]		

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和 4 年 12 月 1 日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	9 °C	作業時間	12:00 ~ 18:00
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2800.4 m ³	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	13 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.9		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否	余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否	汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無			
計量槽	計量ぜきの状況	良・否	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	移送量	6.5 m ³ /時		調整ブロー	5.3 A
曝気槽	水温	12 °C		曝気ブローNo.1	17.0 A
	pH	7.2		曝気ブローNo.2	17.0 A
	DO	2.5 mg/l		消泡ポンプ	故障
	SV ₃₀	- %	放流水	水温	12 °C
	MLSS	1000 mg/l		色相	微黄色
	臭気・泡の発生	有・無		臭気	有・無
	曝気の状況	良・否		pH	7.0
消泡ノズルの状況	良・否	透視度	50cm以上		
残留塩素		残留塩素	0.1 mg/l		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
接触酸化槽	返送汚泥濃度	2600 mg/l	処理状況異常有り		
	水温	12 °C			
	pH	7.0			
	DO	4.0 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和4年12月5日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: 晴	気温: 11 °C	作業時間	12:05 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2840.7 m ³		
実施事項		実施結果	実施事項		実施結果
スクリーン	水温	11 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.9		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリーフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.3 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	11 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A
	pH	7.2	消泡ポンプ	故障	
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	11 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.1
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)	
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリーフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	3700 mg/l			
接触酸化槽	水温	11 °C	処理状況異常有り		
	pH	7.0			
	DO	2.4 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和4年12月8日	
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]	
天候:	晴	気温:	12 °C	作業時間	12:10 ~ 13:00
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]	
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]	
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2849.7 m ³	
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	10 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	7.8		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアークリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消濁汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.4 A
	移送量	6.5 m ³ /時	曝気ブロワーNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	10 °C	曝気ブロワーNo.2	曝気ブロワーNo.2	17.0 A
	pH	7.2		消泡ポンプ	故障
	DO	1.0 mg/l	放流水	水温	9 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.1
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/l		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアークリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	2700 mg/l			
接触酸化槽	水温	10 °C	処理状況異常有りせし		
	pH	7.0			
	DO	2.0 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l		実施年月日	令和 4 年 12 月 2 日			
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]			
天候	晴	気温	12 °C	作業時間	12:30 ~ 13:10		
管理士氏名	[Redacted]		作業者名	[Redacted]			
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]			
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2875.4 m ³			
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	10 °C		第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.6			スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否			エアリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否			越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否		汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否			余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否			汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無			調整ポンプNo.1	5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		機械室	調整ポンプNo.2	5.5 A	
	返送ぜきの状況	良・否			調整ブロワー	5.4 A	
	移送量	6.5 m ³ /時			曝気ブロワーNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	10 °C			曝気ブロワーNo.2	17.0 A	
	pH	7.2			消泡ポンプ	故障	
	DO	1.0 mg/l			放流水	水温	10 °C
	SV ₃₀	-		色相		微黄色	
	MLSS	1000 mg/l		臭気		有・無	
	臭気・泡の発生	有・無		pH		7.0	
	曝気の状況	良・否		透視度		50cm以上	
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素		0.1 mg/l	
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)			
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	3700 mg/l					
接触酸化槽	水温	10 °C		処理状況異常ありません			
	pH	7.0					
	DO	3.0 mg/l					
	曝気の状況	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和4年12月15日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候	晴	気温	7 °C	作業時間	
管理士氏名	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2885.3 m ³		
	実施事項	実施結果		実施事項	実施結果
スクリーン	水温	9 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	8.5		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消濁汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.4 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	8 °C	曝気ブロワーNo.2	曝気ブロワーNo.2	17.0 A
	pH	7.2		消泡ポンプ	故障
	DO	1.8 mg/l	放流水	水温	7 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.1
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有りませ		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	3700 mg/l			
接触酸化槽	水温	8 °C			
	pH	7.1			
	DO	2.8 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿					
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和 4 年 12 月 19 日		
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]		
天候: 晴	気温: 4 °C	作業時間	12:00 ~ 13:00		
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]		
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]		
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2916.1 m ³		
実施事項		実施結果	実施事項		実施結果
スクリーン	水温	6 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否
	流入水 pH	8.5		スカム発生状況	有・無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロワー	5.4 A
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブロワーNo.1	17.0 A
曝気槽	水温	7 °C	曝気ブロワーNo.2	17.0 A	
	pH	7.3		消泡ポンプ	故障
	DO	2.0 mg/l	放流水	水温	6 °C
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色
	MLSS	1000 mg/l		臭気	有・無
	臭気・泡の発生	有・無		pH	7.2
	曝気の状況	良・否		透視度	50cm以上
	消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/l
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)		
	スカム発生状況	有・無			
	スカム除去装置の状況	良・否			
	エアリフトポンプの状況	良・否			
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時			
	返送汚泥濃度	3600 mg/l			
接触酸化槽	水温	6 °C	処理状況異常有りせし		
	pH	7.2			
	DO	4.5 mg/l			
	曝気の状況	良・否			

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和 4 年 12 月 22 日				
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]				
天候: (くむ)	気温: 7 °C	作業時間	12:00 ~ 13:00				
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]				
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]				
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2930.1 m ³				
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	6 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	良	否
	流入水 pH	8.2		スカム発生状況	有・無	有	無
	荒目スクリーン	良・否		エアリフトポンプの状況	良・否	良	否
	流入水路の上昇	良・否		越流ぜきの状況	良・否	良	否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否	消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg		
	液面スイッチ点検	良・否		余剰汚泥引抜量	0 m ³		
	攪拌状況	良・否		汚泥処分量	0 m ³		
	浮遊物	有・無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A		
計量槽	計量ぜきの状況	良・否		調整ポンプNo.2	5.5 A		
	返送ぜきの状況	良・否		調整ブロー	5.4 A		
	移送量	6.5 m ³ /時		曝気ブローNo.1	17.0 A		
曝気槽	水温	7 °C	放流水	曝気ブローNo.2	17.0 A		
	pH	7.3		消泡ポンプ	故障		
	DO	1.8 mg/l		水温	6 °C		
	SV ₃₀	- %	色相	微黄色			
	MLSS	1000 mg/l	臭気	有・無			
	臭気・泡の発生	有・無	pH	7.2			
	曝気の状況	良・否	透視度	50cm以上			
	消泡ノズルの状況	良・否	残留塩素	0.1 mg/l			
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)				
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	2600 mg/l					
接触酸化槽	水温	7 °C	処理状況異常有(せん)				
	pH	7.3					
	DO	4.0 mg/l					
	曝気の状況	良・否					

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/l	実施年月日	令和 4 年 12 月 27 日				
巡回用件	定期・要請・緊急	保守点検業者	[Redacted]				
天候:	晴	気温:	7 °C	作業時間			
管理士氏名:	[Redacted]	作業者名	[Redacted]	12:30 ~ 13:10			
浄化槽管理士番号	[Redacted]	検印	[Redacted]				
技術管理者名	[Redacted]	放流水流量積算値	2935.1	m ³			
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	6 °C	第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良	否	
	流入水 pH	8.0		スカム発生状況	有	無	
	荒目スクリーン	良		否	エアールフトポンプの状況	良	否
	流入水路の上昇	良		否	越流ぜきの状況	良	否
流量調整槽	ポンプの作動状況	良	否	消毒	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良	否	汚泥管理	余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良	否		汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有	無	機械室	調整ポンプNo.1	5.4	A
計量槽	計量ぜきの状況	良	否		調整ポンプNo.2	5.5	A
	返送ぜきの状況	良	否		調整ブロー	5.4	A
	移送量	6.5 m ³ /時			曝気ブローNo.1	17.0	A
曝気槽	水温	6 °C	放流水	曝気ブローNo.2	17.0	A	
	pH	7.2		消泡ポンプ		故障	
	DO	1.5 mg/l		水温	7 °C		
	SV ₃₀	- %		色相	微黄色		
	MLSS	1000 mg/l	臭気	有	無		
	臭気・泡の発生	有	無	pH	7.0		
	曝気の状況	良	否	透視度	50cm以上		
	消泡ノズルの状況	良	否	残留塩素	0.1 mg/l		
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良	否	【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項)			
	スカム発生状況	有	無	処理状況異常有りです			
	スカム除去装置の状況	良	否				
	エアールフトポンプの状況	良	否				
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	2500 mg/l					
接触酸化槽	水温	7 °C					
	pH	7.0					
	DO	3.0 mg/l					
	曝気の状況	良	否				

嬉野台生涯教育センター

浄化槽保守点検記録帳簿							
仕様	1,400人 190.0m ³ /日 10mg/ℓ		実施年月日	令和 4 年 12 月 30 日			
巡回用件	定期・要請・緊急		保守点検業者	[Redacted]			
天候:	晴	気温:	8 °C	作業時間	14:20 ~ 15:10		
管理士氏名:	[Redacted]		作業者名	[Redacted]			
浄化槽管理士番号	[Redacted]		検印	[Redacted]			
技術管理者名	[Redacted]		放流水流量積算値	2993.2 m ³			
実施事項		実施結果		実施事項		実施結果	
スクリーン	水温	5 °C		第二沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否	
	流入水 pH	7.8			スカム発生状況	有・無	
	荒目スクリーン	良・否			エアークリフトポンプの状況	良・否	
	流入水路の上昇	良・否			越流ぜきの状況	良・否	
流量調整槽	ポンプの作動状況	良・否		消毒汚泥管理	固形錠剤補給量	1.0 kg	
	液面スイッチ点検	良・否			余剰汚泥引抜量	0 m ³	
	攪拌状況	良・否			汚泥処分量	0 m ³	
	浮遊物	有・無		機械室	調整ポンプNo.1	5.4 A	
計量槽	計量ぜきの状況	良・否			調整ポンプNo.2	5.5 A	
	返送ぜきの状況	良・否			調整ブロー	5.3 A	
	移送量	6.5 m ³ /時			曝気ブローNo.1	17.0 A	
曝気槽	水温	6 °C		曝気ブローNo.2	17.0 A		
	pH	7.3		消泡ポンプ	故障		
	DO	1.0 mg/ℓ		放流水	水温	6 °C	
	SV ₃₀	-			色相	微黄色	
	MLSS	1000 mg/ℓ			臭気	有・無	
	臭気・泡の発生	有・無			pH	7.3	
	曝気の状況	良・否			透視度	50cm以上	
消泡ノズルの状況	良・否		残留塩素	0.1 mg/ℓ			
第一沈殿槽	汚泥沈殿状況	良・否		【特記事項】(異常部分の措置及び連絡事項) 処理状況異常有りなし			
	スカム発生状況	有・無					
	スカム除去装置の状況	良・否					
	エアークリフトポンプの状況	良・否					
	返送汚泥量	4.5 m ³ /時					
	返送汚泥濃度	2600 mg/ℓ					
接触酸化槽	水温	6 °C					
	pH	7.2					
	DO	1.5 mg/ℓ					
	曝気の状況	良・否					

定期点検業務報告書

検印 [Redacted]

施設名	嬉野台生涯教育センター 中継ポンプ槽			点検者	[Redacted]
点検日	令和 4 年 12 月 15 日 (木)				
ポンプ型式	1 号	80DLJ61.5	2 号	80DLA61.5	
ポンプ電圧	200V	ポンプ出力		1.5kW	[Redacted]
	点検項目	状況	備考		
マ ン ホ ール 内 部	マンホール蓋等の外観	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)			
	スカムの状況等	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)			
	堆積物の状況等	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)			
	異常な水位の上昇	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)			
	ポンプの稼働状況	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)			
	逆止弁の動作状況	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)			
	フロートスイッチの確認	異常 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)			
【特記事項】					
<p style="font-size: 1.2em;">特に異常有りなし</p>					